

gakuto

学塔



2013.Spring

No.130



From Students
 図書館こんなふうに使っています
 先輩から新入生へのメッセージ
 フックロウのPick Upコーナー!!
 附属図書館ホームページ
 リニューアル!
 これだけは読んでおきたい
 各学部の先生からの
 オススメ本

特集

図書館リニューアル!

附属図書館リニューアル!

附属図書館長からのメッセージ

図書館が新しくなりました。

改修を終えた附属図書館が、新しい時代に対応した図書館として4月に開館しました。みなさんには、大学生活の様々な場面で新しくなった図書館を活用していただきたいと思っています。

近年、グローバル化や情報化が進展する中で、社会が急激に変化しています。このような社会では、想定外の事態についても主体的に考え、問題を発見し、解決法を見い出すことが求められます。また、職業人として知識や技能を磨くため、一市民として心豊かな生活を送るために

も、生涯にわたって学び続けることが重要になります。これを実現するためには、大学での学習とおして、基本的な学習の方法と学習習慣を身につけることが必要です。

大学での学習が高校までと異なる点として、教室内の学習と教室外の学習によって単位を与えていることがあります。教室外の学習も授業時間です。事前の準備として資料の下調べをしたり、関連文献を読んで考えをまとめること、事後の復習として授業で学習した内容を確認したり、理解を深めるために更なる読書をしたり、思考したりすることが重要に

なるのです。これを個人で行うこともあれば、他の学生や教職員と一緒に行うこともあります。その学習の場として、図書館を大いに活用してください。

新しくなった附属図書館は、多様な学習の場面に対応できるフロア構成になっています。フロアによって機能が異なります。1階は、ラーニングコモンズというグループ学習のエリアです。コモンズとは共有空間を意味します。学生同士で相談しあったり、ディスカッションをしたりしながら学習することができます。机やいすは可動式です。必要な学習空間を自分たちでデザインしてください。多様な新聞を閲覧できる新聞コーナー、DVDなどを鑑賞できる視聴覚コーナーもあります。2階は、参考図書や学習用図書があるエリアです。コンピュータや研究用の個室を利用することもできます。3階は、静かに学習するエリアです。ノートパソコンの利用を禁止するなど、完全に静粛な学習空間となっています。

視聴覚資料、電子資料など多様な資料があります。情報探索で不明な点があれば、サービスカウンターで図書館員にたずねてください。図書館員はみなさんの情報探索を助ける職員です。いつでも気軽にたずねることが出来ます。図書館にあるさまざまな資源を活用して、必要な情報を効果的かつ効率的に探索してください。

大学時代に習得した図書館の使い方は、卒業後の生活で役立てることが出来ます。県立図書館、市立図書館などの公立図書館を効果的に活用し、職業人として、一市民としての充実した生活を送れるよう、大学生のうちにその基礎を身につけておいてください。新しくなった附属図書館がその基礎づくりの場となることを願っています。みなさんの来館をお待ちしています。



2F 参考図書



2F リフレッシュコーナー



1F PCコーナー

3F 貴重図書

特集

附属図書館リニューアル!

特集

2F Quietエリア (静音)

多様な資料との対話をととして、知識を獲得したり、思考をしたりしながら、新たな知を創出する学習空間です。

学生生活の多様な場面で、図書館を活用しましょう。不明な点があれば、いつでも図書館員にたずねてください。

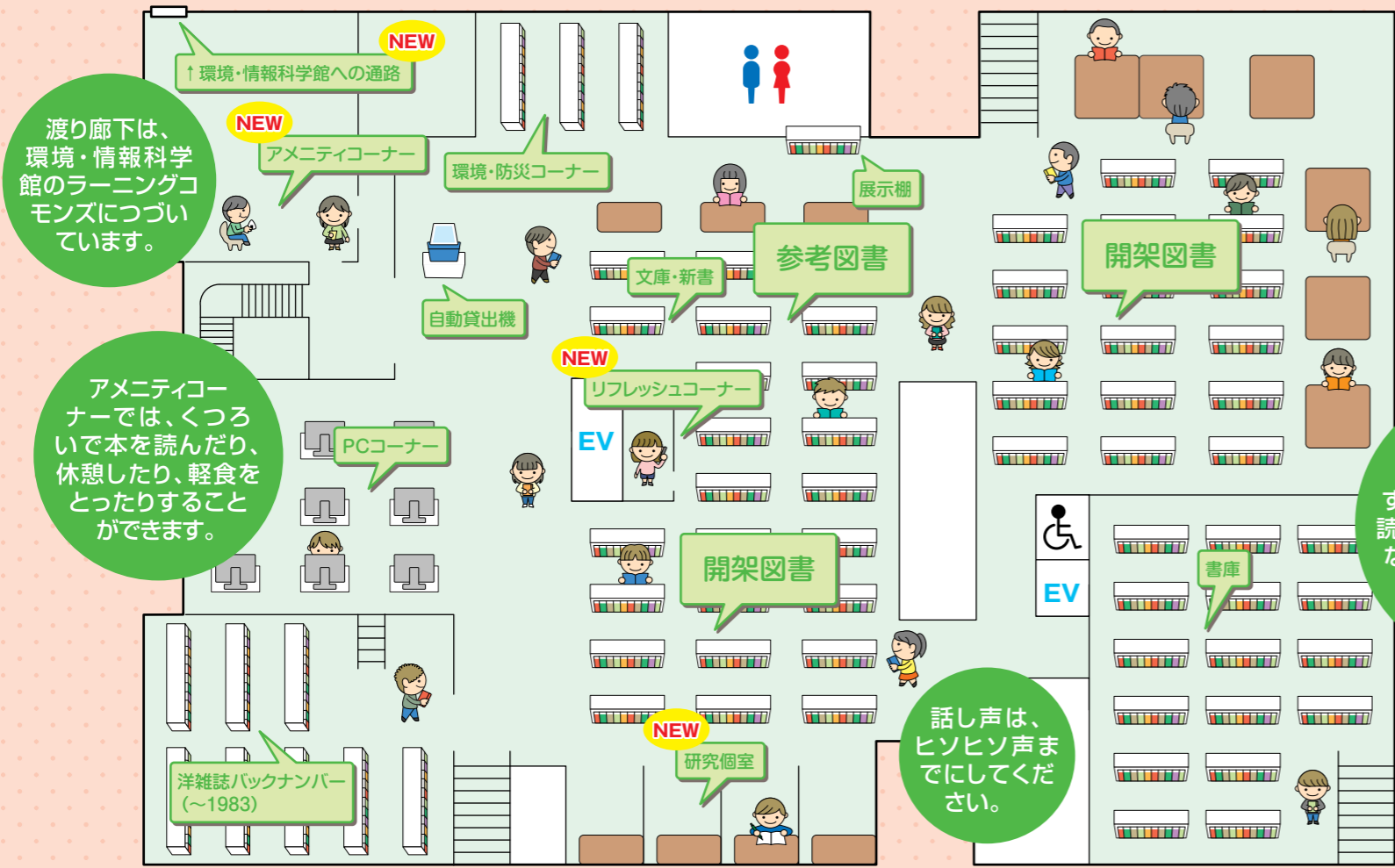


たくさんの図書を手にとって利用することができます。読むための図書だけでなく、調べるための図書(参考図書)もあります。

1F Commonsエリア (会話可)

コモンズとは、共有空間のことです。多様な資料や人との対話をととして、知識を深めたり、新たな知を創出したりする学習空間です。

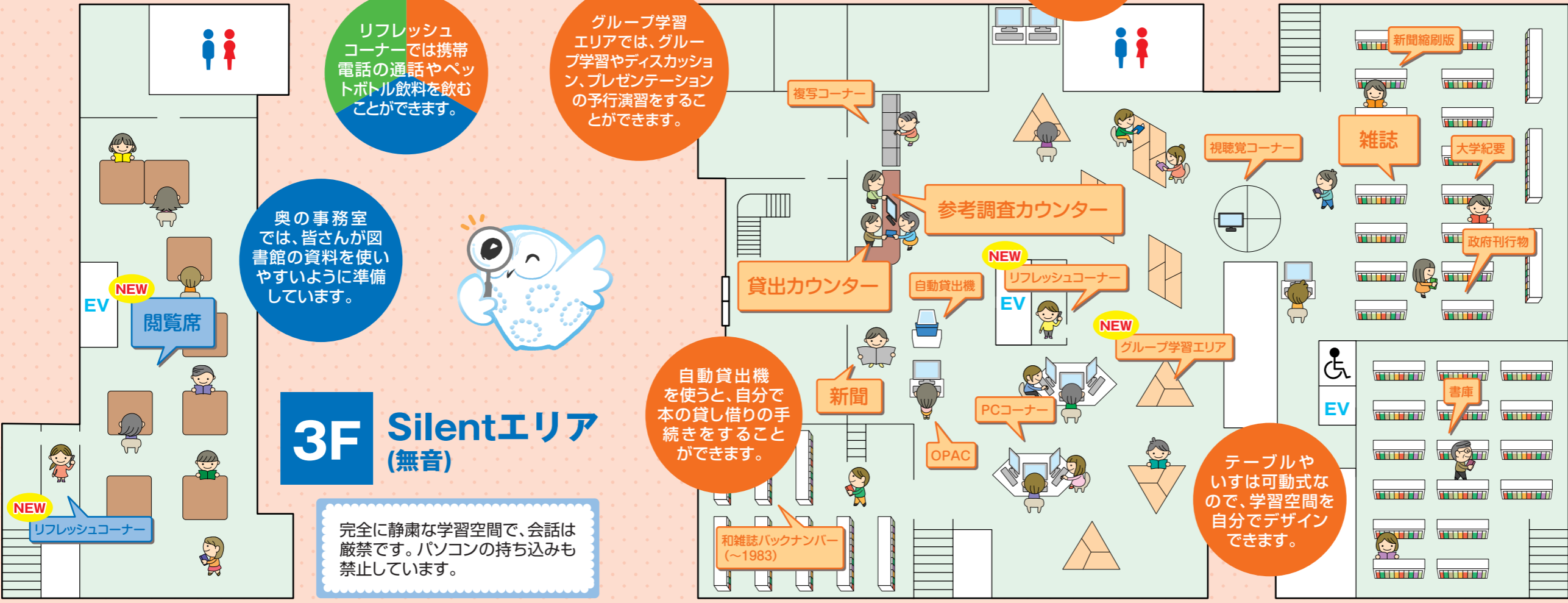
視聴覚コーナーでは、DVDを視聴することができます。



渡り廊下は、環境・情報科学館のラーニングコモンズについでしています。

アメニティコーナーでは、くつろいで本を読んだり、休憩したり、軽食をとったりすることができます。

話し声は、ヒソヒソ声までにしてください。



3F Silentエリア (無音)

完全に静粛な学習空間で、会話は厳禁です。パソコンの持ち込みも禁止しています。

自動貸出機を使うと、自分で本の貸し借りの手続きをすることができます。

テーブルやいすは可動式なので、学習空間を自分でデザインできます。

From Students

三重大学図書館

図書館 こんなふうに使っています

●先輩から新入生へのメッセージ●



新入生の皆さんへ向けて、先輩方から図書館のことを自由に語っていただきました。

映画が見られる。意外と知らされていないと思います。



学生

僕は、ありきたりだけど授業の予習や宿題をやるために利用しています。



学生



図書館

視聴覚コーナーではDVDがご覧いただけます。(館内利用)

僕はMyポータルの便利さを伝えたいです。借りている本の延長手続きはしょっちゅう利用しています。



学生

院(大学院)の試験勉強の時に、よく使いました。学部の定期試験で混雑する時期とは、ずれていたので良い環境で快適に勉強ができました。



学生



図書館

Myポータルとは図書館WEBサービスのことです。借りている本の確認や貸出期限の延長手続きなどが可能です。



図書館

静かに集中して学習できる閲覧席を館内に用意しています。新しくなった図書館は各階を共同学習のエリアなどとし、より使いやすく快適な図書館を目指します。

あとは、書庫ガイダンスを受ければ、学部生も書庫に入れることを知ってビックリしました。実際、本を本棚で見比べながら探せるのはやっぱりいいですよ。最近の本は軟化しているから、書庫にある昔の専門書の方が丁寧に書かれていることが多いですね。



学生

ILLも知らない人が多いですよ。



学生



図書館

書庫には研究用図書と呼ばれる少し古めの専門書や貴重書が並びます。書庫ガイダンス(予約制)を受けると、学部学生も入庫できるようになります。お申し込みは参考調査カウンターへどうぞ。



図書館

ILLとは他の図書館から資料を取り寄せるサービスです。三重大になくても諦めないでください。参考調査カウンターかWEBサービス(Myポータル)で受け付けています。



Pick Up!

ブックロウの Pick Up コーナー!!

図書館のホームページ
<http://www.lib.mie-u.ac.jp/>
から Check it out !!

附属図書館ホームページ リニューアル!



2013年の附属図書館 改修工事と同時に
附属図書館ホームページもリニューアルしました!

- WEBサービス
- データベース etc...



ご利用
ください!



これだけは読んでおきたい!!
各学部の先生からのオススメ本

READING LIST



人文学部 三根 慎二先生



加藤信哉・小山憲司編訳
『ラーニング・コモンズ:
大学図書館の新しいかたち』

勁草書房
【所在】 図・開架・図書
【請求記号】 017.7/R 15

ラーニング・コモンズをご存知だろうか?三重大学の環境・情報科学館の2Fと附属図書館1Fにできた新しい空間のことだ。おしゃべりも、飲食もできて、ソファもあって、さらには昼寝もできて...と思っている人は、少し反省してこの本をぜひとも読んでほしい。大学や図書館がどのような意図で、三重大生のためにこうした空間を創ったのかわかるはずである。

教育学部 松本 昭彦先生



齋藤孝 著
『古典力』

岩波書店
【所在】 図・開架・PB
【請求記号】 019.1/Sa 25

いわゆる「古典」を読むにはどのような点を意識して読んで行けばその魅力を十分に味わえるのか、それ以上に、人生の中で役に立つのか。前半で具体例を挙げながら、その実践法を紹介し、後半では著者お勧めの50冊+おまけの50冊が提示される。古典を「教養」を養うものという位置付けを超えて「ツール」と捉えるだけではすでに古い。自らの根源に据えて、「生きる力」の一部にしよう。なお、同じ著者の『読書力』(岩波新書)も有益である。

医学部 浦川 加代子先生



諸富祥彦 著
『「とりあえず、5年」
の生き方』

実務教育出版
【所在】 図・開架・図書
【請求記号】 159/Mo 77

誰も、自分の死に方を選べない。行き当たりばったりで死ぬしかない。この本は、「もし明日死んでしまおうとしたら」...と日々自分に問いかけながら生きていくことの大切さを伝える。「仮に5年後に死んでも悔いが残らないように、いつ何をしていくか」計画を立て、2週間以内に具体的なアクションを起こす方法を考えさせる。何に価値を見いだし、何を大切に生きるのかを明確にしたい人には役に立つ。

工学部 森 香津夫先生

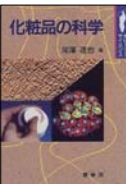


レイチェル・カーソン [著];
青樹築一訳
『沈黙の春』

新潮社
【所在】 図・開架・PB
【請求記号】 519.5/C 22

環境問題の原点となる著である。化学物質が自然生態系に及ぼす影響について警告を発している。50年も前に書かれた著であるため、その具体的内容は過去のものであるが、本書が述べる環境破壊に対する警告は現在でも変わりはない。放射能汚染、大気汚染、地球温暖化など山積する多くの環境問題を抱える今、その原点の著として、次代をになう若い世代に読んでいただきたい著である。

生物資源学部 幹 渉先生



尾澤達也 著
『化粧品の科学
(ポピュラーサイエンス)』

裳華房出版
【所在】 図・開架・図書
【請求記号】 576.7/O 97

「化粧」は、辞書には「顔におしろいや紅などをつけて、美しくすること」と記載されている。しかし、現代では「老化」を抑えて若々しくありたいと願う人間の願望が、生命科学、皮膚科学、物理化学、天然物化学など周辺の科学の進歩に支えられて「化粧」を変貌させ、従来の定義にはあてはまらないものと化している。本書は、これらの進歩を正面から捉え、いわば「現代の化粧品」について様々な視点から解説している。

共通教育 山本 俊彦先生



文:アンドリュー・グッド
絵:エマ・クエイ 訳:落合恵子
『おやすみ、ぼく』

クレヨンハウス
【所在】 図・開架・図書
【請求記号】 726.5/D 12

「おやすみ、ぼくのあしさん...」と、昼間、思いきりジャングルで遊んだオランウータンの赤ちゃんが、睡魔に誘われながらも、自分の遊びを支えてくれたからだの一つ一つに、「ありがとう、またあした」と語りかけるという絵本である。「からだづくり」と書く体育であるが、「イチ、ニー、サン、シ」の号令に始まり終わる体育は、鍛え頑張る方向だけが重視され、からだを労わる、からだに向き合い対話することを疎かにしている。

図書館ツアーを実施します！

4月 23日^火・24日^水・25日^木

開催時間 12:05～12:25、12:30～12:50

内容 図書館の各スペースやサービスの紹介

集合場所 附属図書館玄関ホール

下記の授業を受講する方は、上記とは別に図書館ツアーへ参加していただきます。

- 「4つの力」スタートアップセミナー
(教育学部、医学部、工学部、生物資源学部)
- 文化学科スタートアップセミナー:オリエンテーションセミナー
(人文学部文化学科)
- 法律経済学科スタートアップセミナー:オリエンテーションセミナー
(人文学部法律経済学科)

皆さまのご参加を
お待ちしております！



展示図書コーナー新着図書 (2012年7月～12月発行分)

- 服部範子 人文学部教授／『入門英語音声学』 服部範子著.研究社.2012.12 [831.1/H 44]
- 田中綾乃 人文学部准教授／『形而上学の可能性を求めて：山本信の哲学』
佐藤徹郎 [ほか] 編；山本信 [ほか] 著.工作舎.2012.09 [104/Ke 27]
- 川口敦子 人文学部准教授／『日葡辞書提要』索引』 川口敦子編.清文堂.2012.10 [869/N 76]
- 山根栄次 教育学部教授／『教員養成における経済教育の課題と展望』
岩田年浩, 水野英雄編著.三恵社.2012.08 [374.37/I 97]
- 藤田達生 教育学部教授／『蒲生氏郷：おもひきや人の行方ぞ定めなき』
藤田達生著.ミネルヴァ書房.2012.12 [289.1/G 18]
- 達直美 教育学部附属特別支援学校教諭／『ひとりできちゃった!クッキング：包丁や火を使わない』
竹中迪子, 中里まっち著.ジァース教育新社.2012.10 [596/Ta 64]
- 金子聡 工学部准教授／『Advanced organic-inorganic composites : materials, devices and allied applications』
(Materials science and technologies series) editor, Inamuddin.Nova Science Publishers.2012 [501.4/A 16]
- 金子聡 工学部准教授／『Photo-electrochemistry & photo-biology for the sustainability』
edited by S. Kaneco, B. Viswanathan and H. Katsumata. Union Press.2012 [572/P 56]
- 金子聡 工学部准教授、勝又英之 工学部助教／『分析化学』
齋藤勝裕, 金子聡, 勝又英之共著；ビーコムプラス, たまだまさおマンガ制作. オーム社.2012.12 [433/Sa 25]

【見かた】 ● 寄贈者 所属／『書名』 著者名. 出版社, 出版年月[請求記号]

※※編集後記※※

●表紙の写真：平成25年4月、耐震改修工事を終えてリニューアルオープンした附属図書館の正面です。隣の環境・情報科学館とも繋がって、より快適な図書館になりました。



新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。本号の特集で紹介しましたとおり、リニューアルした図書館に皆さんをお迎えできることを、スタッフ一同、嬉しく思っています。環境・情報科学館も合わせると、大きく4つのエリア分けを行った新しい図書館は、前期・後期試験の勉強だけでなく、普段の授業の準備や復習、グループでの作業やディスカッション、プレゼンテーションの練習、資格試験の勉強など、様々な場面で活用していただけることと思います。これからの長い大学生活の間に、図書館と環境・情報科学館を皆さんの学習活動のホームグラウンドとして活用してください。